

議会だより

おかがき

No.137 12月定例会 令和5年1月25日発行



消防団の主な活動

出初式、ポンプ操法大会・小隊訓練、各地区消火栓訓練、春・秋の火災予防、遠賀郡合同消火訓練、歳末警戒、消防車点検（月1回）



2ページ 令和4年度一般会計補正予算
6～8ページ 町政を問う
10ページ ちいきのちから 岡垣町消防団



新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策へ

令和4年度 一般会計補正予算

～ 7248 万円増額 総額 122 億 5031 万円～

中小事業者等支援金 1200 万円

新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少した町内の法人・個人事業者に対し、支援金を給付しています。締切は令和5年2月末です。



おかがきPR課で申請受付中

- Q** 当初、3000 万円で予算の計上をしていたが、総額 5200 万円まで増額になった理由は何か。
- A** 本支援金は国の事業復活支援金に町が上乗せをしているものである。昨年の中小事業者支援金の件数など概算で見込んでいたが、それ以上の申請があったため。
- Q** 申請件数と支給金額はどれくらいになっているのか。
- A** 最終的な見込みとしては、法人が 91 件、個人が 198 件。おおむね 8 割程度は 50% 以上の減収となる事業者。支給額は、令和4年11月末までの合計で 4649 万円となっている。
- Q** 国会では、第2次補正予算が通っている。それを受けて、物価高騰対策やコロナ対策などの交付金が国から交付されるという話は出ているのか。
- A** 第2次補正予算の中で、予備費として新型コロナウイルス感染症と原油価格・物価高騰対策として 3兆7400 億円が計上されている。この予算が状況に応じて地方に交付されてくる可能性があるもので、情報収集に努めたい。

コミュニティバス・ 乗合タクシー運行業務委託料 251 万円



公共交通の要 コミュニティバス

- Q** 委託料を増額した理由は何か。
- A** コミュニティバスの増額は、毎年利用実績に応じて補正している。乗合タクシーの増額は、タクシーの料金改定や燃油高騰対策などで料金が変わったため。
- Q** 以前から、三吉・手野・内浦等の住民からバス停が遠いという声がある。海老津・波津線がコミュニティバスに変わったが、その地域はデマンド交通も整備されていない状況。移動手段が必要という声があるので、整備すべきではないか。
- A** 地域のニーズを捉えたいと思っている。また、今後の研究課題の一つとして考えている。必要な対策については、公共交通の協議会の審議を踏まえて考えていきたい。

議決の状況について

議員の賛成○・反対●・除斥 除・退席 退・欠席 欠

内 容	採決日	議席番号	結果											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
岡垣町教育委員会委員の任命について	12/6		川地 啓輔	神崎 宣昭	平山 正法	安里 雅恵	太田 大輔	木原 貴子	横山 貴子	市津 広海	曾宮 良壽	広渡 輝男	太田 清人	三浦 進
職員の定年延長に伴い、関係条例が整備されます。	12/16		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度 岡垣町一般会計補正予算（第7号）	12/16		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度 岡垣町水道事業会計補正予算（第4号）	12/16		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度 岡垣町下水道事業会計補正予算（第2号）	12/16		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は地方自治法の規定により議決には加わりません。
 ※内容の文言は一部、議案の正式名称ではなく分かりやすく表記しています。

議会の動き

前定例会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

日 時	委員会等	議 題
10月12日	文教厚生（協）	行政視察研修について
10月18日～20日	文教厚生	行政視察研修（岐阜県中津川市・岐阜県土岐市 NPO 法人 暖）
10月24日	議会運営	第5回臨時会運営
10月25日	研修会	遠賀郡町議会議長会議員研修会
10月28日	第5回臨時会（1日間）	本会議・総務産業常任委員会・連合審査会・全員協議会
10月28日	総務産業（協）	行政視察研修について
11月7日～8日	総務産業	国会議員表敬訪問・行政視察研修（千葉県銚子市）
11月11日	議会広報（協）	行政視察研修について
11月16日～17日	議会広報	行政視察研修（沖縄県豊見城市）
11月21日	研修会	町村議会広報研修
11月24日	議会運営	第4回定例会運営・行政視察研修について
11月29日～30日	議会運営	行政視察研修（岡山県美咲町）、議会傍聴（岡山県岡山市）
12月6日～16日	第4回定例会（11日間）	本会議・一般質問・委員会・全員協議会
12月26日・1月5日	議会広報	議会だより編集

頑張ってます！ 委員会活動

▼福祉のまちづくりに向けて

文教厚生常任委員会

10月18日～20日、岐阜県中津川市と土岐市に視察研修を行い、中山道歴史資料館などの運営状況や子どもの療育支援、包括的な障害児支援について、職員から説明を受け、意見交換を行いました。この視察を通じて、今後、福祉のまちづくりに生かせるよう努めてまいります。

一人の親の思いから事業開設

土岐市NPO法人 暖あひ

理事長自身も障害を持つ子の親で、同じ状況にある母親を中心に事業所が開設されました。そのため、利用者の子どもたちには、他人事ではない心こもった対応をされていました。

この施設は、放課後等デイサービス等の複合施設で、子どもの障害にに応じて、遊びや運動、仕事ができる環境となっていました。

また、施設内では、スタッフ同士の連携はもちろんのこと、利用者との信頼関係もできていました。



頑張ってます！ 委員会活動

▼再生可能エネルギーと地域産業への影響

総務産業常任委員会

福岡県は響灘沖を法律に基づく海洋再生可能エネルギー発電設備促進区域候補地として、指定に向けて国に情報提供しています。漁業や経済などに及ぼす影響が大きいため、洋上風力発電施設を設置し、稼働が予定されている千葉県銚子市を11月7日～8日に訪問しました。

取組が進む銚子市から学ぶ

銚子市は漁業が盛んな地域で、洋上風力発電計画は新たな産業の創出や漁業権との調整などを最重要課題とし、官民一体となった取組が行われています。主に漁業調整基金や漁業権への対策などの意見交換を行いました。また、自主財源確保の視点から、洋上風力発電施設の電源立地交付金の可能性や固定資産税（償却資産）の配分の考え方と課題などを調査しました。行政、漁協、商工会議所との連携した取組は、洋上風力発電の誘致に向けての参考となりました。



▼議会改革に向けて

議会運営委員会

11月29日～30日、岡山県美咲町議会と岡山市議会へ視察研修に伺いました。美咲町では、議会運営委員会の皆さんと活発な意見交換を行い、岡山市議会では議会傍聴をしました。

全国町村議会議長会から「特別表彰」

美咲町議会は、①町民に開かれた議会、②責任を果たし信頼される議会、③自由かつ自由に討論する議会、④町民が参加する議会、⑤公正・公平・透明性を確保する議会を目指し、議会基本条例を制定しました。

この基本条例を基に、さらに議会の活性化を図るために、大学との連携を行い、若者の声を議会に届けています。また、将来の議員の担い手育成のため、中学生、小学生議会を実施しています。

議会基本条例を制定することで、議員の意識も変わり、さまざまな分野にチャレンジされています。このような議会改革の活性化が全国的に評価を得て、本年度の

全国町村議会議長会から「特別表彰」を受賞されました。岡垣町でも、美咲町を参考にし、さらなる活性化を目指してまいります。



▼議会だよりの進化をめざして

議会広報常任委員会

11月16日～17日、沖縄県豊見城市^{とみぐすく}に視察研修を行い、議会広報紙の工夫されている点・苦勞している点などの意見交換を行いました。

真実をありのままに掲載

豊見城市議会だよりは、特に一般質問のページに力を入れています。表紙をめくると、一般質問になっています。これは、住民にアンケート調査を行った結果でした。

一般質問の内容では、執行部に遠慮せず各議員の思いが掲載されています。これは、住民に対して、「議会で何が起きているのか真実を伝えたい」という熱意からでした。

豊見城市でも、読みやすい紙面をつくるために、これまで大変苦勞されたことも意見交換を通じて学びました。

当委員会では、議会広報クリニックスや議会広報コンクールへの応募も始めました。この視察の経験を生かして、さらに読みやすく愛される議会広報紙を作成してまいります。



プロが見た

議会だよりのおかがき

議会広報クリニックスに応募(議会広報研修会)

議会広報常任委員会

日時 11月21日

場所 博多サンヒルズホテル

講師 エディター、広報アナリスト吉村 潔氏

評価

- 全体を通して、情報をコンパクトにまとめている
- 連動した表紙まわりは、とても良くできている
- 概要は質疑と答弁でまとめ、議会広報らしい構成になっている

改善点

- 定例会だけでなく議会の持続的活動を広報すること
- より住民が見える工法を強化してほしい

これから

昨年指摘された箇所は改善し、評価されました。今後は、新たに指摘を受けた箇所を改善しつつ、皆さんに読んでもらえる議会だよりを発行していきます。

全12ページ

●注目！
シンプルな構図で意図を反映した表紙デザインに仕上げられています

●注目！
表紙と連動したカバーストーリーになっています

▼議会広報クリニックスとは、プロ(広報アナリスト)から直接講評を受けることができる研修です。福岡県町村議会議長会が主催しています。令和4年4月25日号発行(134号)をチャックしてもらいました。

町政を問う

一般質問は町民を代表し、

町長・教育長などに

町の方針や施策を問います。

ページ	議員氏名	内容
6	平山 正法	1. G I G Aスクール構想について ◇2. 気候変動対策について (その2)
7	太田 清人	1. 岡垣町公共施設等総合管理計画の主な進捗及び現時点での検証状況について
7	市津 広海	1. 町の活性化について (その2)
8	川地 啓輔	◇1. 公共交通について (その2) 2. 観光について
8	安里 雅恵	1. 安心して子育てができるまちづくりについて



議会のHPから録画データを視聴できます

◇はこの議会だよりに掲載できなかった質問です



ひらやままさのり 議員
平山 正法

町長

議員

学習進行のため、タブレット端末の活用方法は

効果的に使用する

平山 G I G Aスクール構想とは、義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の端末と高速ネットワーク環境などを一体に整備する5年間の計画です。

岡垣町でも令和3年度から児童生徒に1人1台のタブレットを貸与しています。しかし、整備後の維持管理費や通信費などのランニングコストは町が負担していくこととなります。今後も町の負担が続くランニングコストについて、どのように考えているのですか。

町長 町の財政に与える影響は大きいものと認識しています。その中でも、タブレット端末は、今後更新時期を迎えますが、現段階では更新時の補助制度について何も示されておらず、憂慮しています。

本町に限らず他の自治体でも同様の課題を抱えていますので、国による更なる財政支援を求めするため、連携して要望活動を行っていきます。

平山 G I G Aスクール構想が始まって2年目となります。教育委員会としては、今後どのようにタブレット端末を活用し、児童生徒への学習を進めていくのですか。

教育長 ICT機器は、使用することが目的ではなく、児童生徒が対話の中で自ら考え、行動できるように成長に向け、学びを深めるためにいかに効果的に使用するのが肝要です。

今後も、さまざまな場面での活用を繰り返し、学習活動の充実を図っていきたくと考えています。



タブレットを活用した授業の様子



おおた 太田 議員
きよと 清人

議員

町長

概ね順調に進んでいる

公共施設等総合管理計画の今は

太田 平成29年3月に策定された「岡垣町公共施設等総合管理計画」は、5年以上が経過しました。40年の超長期にわたり、将来の町の形を決める重要な計画ですから、概ね5年に一度程度は、その進捗・検証状況を議会・町民に総合的に報告すべきと思いますが、いかがですか。

町長 計画対象47施設のうち、役場庁舎など36施設は必要に応じ適切な維持管理に努めています。また臨海荘等他の施設は、用途廃止や他施設への集約化、機能見直しを行うなど、概ね順調に進んでいます。今後は、総合的・定期的に報告が必要と考えます。

太田 特に小学校については、少子化等に伴い集約の動きがあります。人口減少が学校統廃合の理由である限り、学校をつぶせば、そこに移住してくる子育て世代はなく地域の火が消え、集落は潰れる負のスパイラルが起きます。計画では原則存続、必要であれば統廃合を検討する、となっており、複式学級などへの転換がそのトリガーとなるのでしょうか。



建てられて60年近くが経過した内浦小学校

教育面からだけでなく、限界集落に近い所に人を呼び込み活性化させる観点からも、町長部局と教育部局の十分な連携が必要ではないですか。

町長 学校施設の更新にあたっては、教育委員会と関係課で検討委員会を設置、教育的観点だけではなく、地域コミュニティ・防災機能等も合わせ検討を開始した段階です。複式学級は良い点も課題もあるため、それだけを理由としての再編はありません。



いづみ 市津 議員
ひろみ 広海

議員

町長

中長期的な視点で

町の活性化について

市津 駅南開発は現状、進んでいません。また、土地所有者不明の特別措置法の解決が10年くらいかかるわけですので、職員力をフルに発揮していただき、今開発できる町有地、民有地等があると思われるので、計画を策定し検討すべきでは。

町長 今後の駅南開発については、土地を有効活用することで、定住人口の増加に加え、企業進出に伴う税収の増加や新たな雇用にも繋がるものと考えます。民間活力による開発を念頭に置き、引き続き、金融機関や不動産事業者などを通じて情報収集を行い、中長期的な視点で事業実現の可能性を検討したいと考えています。

市津 情報プラザ人の駅は現在指定管理者制度でJRに委託しているが、あと2年で契約更新です。町からの持ち出し経費が年間約4千万円で、10年たつと4億円になります。またスマートフォン等の普及により住民ニーズが変化してきているので利用者がさらに減少すると思われれます。将来、売却を含め町に利益が生まれる仕組みが必要では。

町長 今後については、施設の有効活用や稼働率向上による収益確保に向けた取組を検討しており、現時点では、施設の売却、財産処分等は考えていません。引き続き、時代に合った利用者ニーズを把握し、デジタル社会への対応を意識しながら、働き方改革やワークスタイルの変化に合わせた施設の活用や企業による利活用の可能性について検証していきます。



活用を検討中



かわち川地 けいすけ 議員

議員

どのように観光活性化を行うか

町長

町内全域を周遊する仕組みを

川地 国が行う地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業が高倍率の中、採択されました。地域活性化には大変期待できると思いますが、事業採択まで町としてどのように関わって役割を果たしてきましたか。また、どう期待しますか。

町長 地域計画の作成や伴走支援者との調整、全体事項の取りまとめを行いました。より実現性のある計画に磨き上げるため、主管課のおかがきPR課だけでなく、企画政策室も連携する体制を整え、町も一丸となって取り組みました。地域経済の活性化や町の観光の更なる発展を期待しています。

川地 国や県の地域活性化などに繋がるような補助が今後出た場合、町としてもそれに付随して援助することはお考えですか。

町長 限られた財源の中で、全ての国や県の補助事業に対して補助金を上乘せすることは困難であり、事業を選択し、効果的に支援していくことが重要と考えます。本町における公益性や必要性などの度合いを十分に見極めなが



高付加価値化事業が採択された旅館街

ら、実施について判断していきます。川地 西部地区はもちろんですが、他の地域にも観光資源が多くあります。町全体の観光活性化にはどう取り組みますか。

町長 まずは観光資源が豊富な西部地域に観光客に来てもらい、その足で町内各所を巡っていただくことが重要で、観光協会や観光事業者と連携を取りながら、町内全域を周遊する仕組みを構築していきたいです。



あさりまさひろ 議員

議員

不登校児童生徒に対する町の関わり方について

町長

寄り添いながら対応する

安里 不登校児童生徒への町の関わり方を教えてください。

町長 家庭総合支援拠点を設置したときに家庭支援員を配置し、児童生徒やその家庭に寄り添いながら実情の把握や相談対応を行っています。

安里 実態と学校の対応はどうなっていますか。子どもの学びを止めないために学習の場所がたくさんあったらいいと思います。子どもたちの学びたい思いを守るために人材を確保し、場所をつくる必要があるのではないでしょうか。

教育長 不登校の状態になっている児童生徒は増加傾向にあります。中学校では学校に登校できても教室に入れない生徒のためにホットルームと呼ばれる別室を設置しています。また、学校に行けない子どものために遠賀町と共同で適応指導教室を設置し、学校への復帰を支援できる体制を整えています。

安里 文科科学省のアンケートで再登校の懸念事項として人間関係の次に、学習の遅れがありました。学習支援が必要だと思えます。

教育長 学級担任が家庭訪問や学習プ



わかると楽しいよね！

リントなどのやり取りを通して学習状況の把握や支援をしています。また、タブレット端末を活用してホットルームなどに授業の様子を配信しています。



あけましておめでとうございます



みうら すすむ
三浦 進



かわち けいすけ
川地 啓輔



かんざき のりあき
神崎 宣昭



おおた きよと
太田 清人



もりやま こうじ
岡垣町議会議長 森山 浩二



ひらやま まさのり
平山 正法



ひろわたり てるお
広渡 輝男

議長あいさつ

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
 昨年は、コロナ禍の中、冬季北京オリンピックで日本選手の活躍に沸き上がったさなかに、ロシア軍のウクライナ侵攻で全世界に衝撃が走りました。連日の報道に、心を痛めた方も多いと思います。

そのような中、記憶に新しいサッカーW杯では、目標に掲げた初の8強入りという「新しい景色」を目にすることは叶いませんでしたが、1次リーグでは、W杯を制した実績のあるドイツ、スペインを倒し国民に感動と勇気を与えてくれました。日本代表の皆様へ改めて感謝申し上げます。

本年4月には、町議会議員選挙が行われます。私たち議員一同、今後も魅力あるまちづくりに全力を尽くしてまいります。

今後とも議会に対しまして、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



あさと まさえ
安里 雅恵



そみや よしひさ
曾宮 良壽



おおた つよし
太田 強



いちじま ひろみ
市津 広海



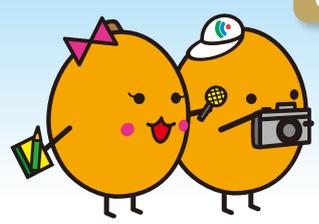
よこやま たかこ
横山 貴子



きはら だいすけ
木原 大輔

びわりんびわすけの

ちいきのちから



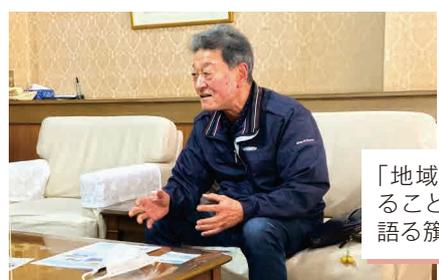
団体紹介：第12回 ～我ら おかがき火消し隊～
(岡垣町消防団)

この企画は、岡垣町で頑張っている皆さんの活動内容、町や議会への要望などを取材しています。

「消防団」(非常備消防)は、消防組織法に基づく市町村の消防機関で、その団員は権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員です。一方で、他に本業を持ちながら、ボランティアとしての性格を有しています。今回は、わが町で活躍する岡垣町消防団の**はたぶひでみ** 籾生秀未団長にお話を伺いました。



各地区の消火栓訓練



「地域から頼られていることが誇り」と熱く語る籾生団長

- Q 「消防署」と「消防団」の違いを教えてください。
- A どちらも市町村が設置することとなっていますが、消防署は常勤の職員が常時消防勤務に専念しているのに対し、消防団では、日頃自営業者や会社員として働く人が、災害等有事の際に消防団員としてその任務に当たることが一番の違いです。また、消防団員は時間の許す範囲で、災害に備えての訓練や消防機材の整備点検等にも従事します。全国で消防署員数が約16万人と少ないため、消防団(全国で約80万人)で補っています。
- Q 消防団員になられたころの状況を聞かせてください。
- A 37年前、私が30歳の時に団員となりました。当時は、農業者や自営業者が多く、希望者も多かったのですが、定員の枠があったため、団員になりたくてもなれない人もいました。当時は今よりも地域との関わりが深かったように思います。今は、時代と共に団員の成り手が少なく、岡垣町の定員112人に対して94人と、定員割れしている状況です。

- Q 団員になるための条件などはありますか？
- A 団員の資格要件は岡垣町の条例で決められています。岡垣町に居住又は勤務する、年齢18歳以上で「志操堅固で身体強健」な人です。団員の中には、若い女性もいます。
- Q 活動についてのやりがいや苦労などは？
- A 火事や災害の救助活動など命にかかわることなので、確かにきついです。有事が終わったあとはホッとします。有事に備える訓練やポンプ操法等の諸大会等の活動も多いです。それを通じて、「人の輪」を実感できることを強く感じます。
- Q 住民に望むことは？
- A 消防団という「お酒ばかり飲んでいる」というイメージがあるようですが誤解です。決してそんなことはありません(笑)。活動の反省会や大切なコミュニケーションの一環として、自費で飲む機会はありますが、それ以上に一生懸命訓練などに励んでおり、とにかく楽しくやっているので、ぜひ参加してください。

消防団の組織・担当エリア

本部分団 町内全域、定員12名

第1分団 吉木小学校区 第2分団 内浦小学校区
第3分団 海老津小学校区 第4分団 山田小学校区の一部
第5分団 戸切小学校区、高陽団地

※1～5分団定員各20名

消防団は火事や災害から生命や財産を守り、自分はもちろん、人の役に立つやりがいのある活動だよ！詳しくは下記まで
TEL 282-1211 (担当/役場・地域づくり課 安全安心係)
右の二次元コードからも見られるよ。

